

(別添)

次期森林計画についての森林管理署の検討方向

— 目 次 —

1. 現行計画の概要
 - (1) 国有林野の管理経営に関する基本的な事項
 - (2) 国有林野の維持及び保存に関する事項
2. 次期計画の検討方向

沖縄森林管理署

(1) 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

① 機能類型に応じた管理経営

国有林野の管理経営に関する基本計画に即して、開かれた「国民の森林」に向けた取組を推進するため、個々の国有林野を重点的に発揮すべき機能に応じて、5つの機能類型に区分し、それぞれの発揮すべき機能に応じて管理経営を行っています。

機能類型区分(面積)	機能類型区分の考え方	目指すべき森林の姿
山地災害防止タイプ (2ha)	山地災害の防止及び土壌保全機能の発揮を重視	根や表土の保全、下層植生の発達した森林
自然維持タイプ (0ha)	原生的な森林生態系や希少な生物の成育・生息する森林など属地的な生物多様性保全機能の発揮を重視	良好な自然環境を保持する森林、希少な生物の育成・成育に適した森林
森林空間利用タイプ (0ha)	保健、レクリエーション、文化機能の発揮を重視	保健・文化・教育的利用の形態に応じた多様な森林
快適環境形成タイプ (0ha)	快適な環境の形成の機能を発揮を重視	騒音の低減や大気の浄化など、人の居住環境を良好な状態に保全する役割を持つ森林
水源涵養タイプ (0ha)	水源の涵養の機能を発揮を重視第一とすべき森林	人工林の間伐や伐期の長期化、広葉樹の導入による育成複層林への誘導を図る森林であり、森林資源の有効利用にも配慮

(2) 国有林野の維持及び保存に関する事項

①国民生活の安全・安心の確保に向けた効率的・効果的な治山事業の展開

安全・安心の確保に向けた効率的・効果的な治山事業に取り組んでいます。



沖縄県島尻郡渡嘉敷村にある阿波連地区内の保安林整備を実施しています。



南城市内にあるに保安林に看板を設置しています。

2 次期計画の検討方向

(1) 管理経営上の課題

- ・ 本計画区の国有林野が有する公益的機能の発揮を高めていく必要があります。
- ・ 国民が安全・安心に暮らせる環境づくりに向けて、保安林整備に取り組む必要があります。

(2) 計画内容

- ・ 海岸保安林の保全機能を維持することとし、気象害などにより保全機能の低下した海岸林においては広葉樹への樹種転換など多様な森林の保護を推進する方向です。